



*公立幼稚園3園で交流しました（2月21日）

来年度の統合に向け、今年度は交流する会をたくさんしてきました。子ども達は回数を重ねる度に仲よくなり、朝出会った時に自分から「おはよう！」と挨拶する子どもが増え、自然に会話を始め、一緒に遊ぶことを楽しむようになりました。朝の集まりは学年ごとに行っているのですが、年長組は4月に小学校に行く仲間、年中と年少組はそれぞれ同じ組になる友達という意識をもつようになってきています。また、3月25日にある3園合同の閉園式の練習もしています。それぞれの園で思い出の言葉を言ったり、みんなで気持ちを合わせて『こころのねっこ』と『ありがとうの花』を歌ったりします。交流会は今回が最後でしたが、より仲よくなることができたととても良かったです。



戦いごっこは楽しいね



みんなで話し合い



一緒にお弁当を食べました

*楽しくお別れ会をしました（2月28日）

一年間幼稚園のリーダーとして活躍してきた年長児が卒園する前に楽しい会をしました。これまで年中と年少組のお世話をしたり、行事を引っ張ってくれたりしたお兄さんとお姉さんに『ありがとう』の気持ちを伝え、当番の引継ぎもしました。年中組が準備をしていく中で、年長組の子ども達の姿を思い浮かべながら、「年長さんが遊ぶゲームを考えよう！」と言ってアイデアを出していました。そんな気持ちになるのは、年長の子ども達に優しくしてもらってうれしかった経験があるからだと思いました。お楽しみでは、『フルーツ探しゲーム』『宝探し』『うちわサッカー』『風船チャレンジ』のゲームをし、とても盛り上がりました。それからお互いに心を込めて作ったプレゼントを交換しました。お昼は会食をし、みんなで食べてレストラン気分を味わいました。また、お菓子の詰め合わせをもらって幸せそうに食べていた子ども達でした。



*水産高校で缶詰作成体験をしました（3月3日）

島根県立水産高校に行き、高校1年生のお兄さんお姉さんとふれ合いながら、缶詰を作る体験をさせていただきました。はじめにお兄さん達が冷凍したシイラ、トビウオ、アジ、サバ、サケ、とても大きいタコを見せながら説明をしてくれました。子ども達の中には、見てすぐに魚の名前が分かる子どもがいて、水高の先生も驚かされていました。その後、生徒の皆さんにサポートしてもらいながら、缶詰の回りに貼る紙に絵を描いたり、字を書いたりしてもらいました。とても優しく関わってくれるお兄さんやお姉さんで、子ども達も安心して活動することができました。そして、巻締機という機械を使い、子ども達がスイッチオンのボタンを押して缶詰のフタを閉めました。貴重な体験ができたと思います。家庭から持ってきた物と園で用意した物の2缶作りしました。何年後かに開けた時に「懐かしい！」「あの頃こんなことを思っていたんだな。」と感ずることができるといいなと思っています。



*卒園児が巣立っていきました（3月17日）

8名の卒園児が、立派に卒園証書を受け取り、園を巣立っていきました。卒園の言葉では、自分達で考えた思い出や今の気持ちをしっかりと覚え、堂々と発表しました。在園児との掛け合いの歌、そして『さよならぼくたちのようちえん』の歌も素敵な声が会場に響きました。在園児も憧れの気持ちを持ちながら、卒園児の姿を見ていました。保護者の方へのプレゼント渡しでは、お父さんやお母さんの涙を見て号泣する子どももいました。式が終わってお部屋での最後のお別れの時間も涙が止まらない子どもも多く、幼稚園が大好きで、友達と離れたくないという思いがひしひしと伝わってきました。また、ランドセル姿を見せに来てほしいです。



本園は3月末で閉園し、55年の幕を下ろします。長い間大変お世話になり、ありがとうございました。4月から公立幼稚園を統合して『浜田市立浜田幼稚園』になります。長浜幼稚園の園舎を使用しますので、引き続きよろしくお願いたします。